



26年度 事業計画

第3期地域福祉実践計画(H26～30)に基づき、市民みんなが主人公となる地域社会づくりをめざします。

主な重点項目

- ① 広範な市民の困りごとや心配ごとに対応する窓口の充実を図るとともに、高齢独居、認知症や生活困窮者などリスクの高い市民に対し重層的なセーフティネットを構築します。
- ② 第3期計画の最重点課題である町内会活動の活性化を図るための情報・交流基地としての役割を果たします。
- ③ 地域の様々な課題を解決するため住民に最も身近な相談役である民生児童委員との連携を一層強化します。
- ④ 障がい児者や高齢者などに対するきめ細かな介護・福祉サービスを提供し、本人、家族に質の高い、安定した生活を提供します。

主な事業項目

- ◎生活福祉資金、たすけあい金庫の貸付事業の実施
- ◎市民ふれあいまつり開催 7月27日
- ◎社会参加促進事業(手話・朗読・点訳・要約筆記奉仕員養成、ろうあ者教養・芸術文化講座)
- ◎[新規]ささえあい情報交流コーナー設置
- ◎[新規]まちづくり講習会開催
- ◎町内会等活動支援事業の充実
- ◎成年後見(法人後見)の実施・市民後見人養成講座開催・日常生活自立支援事業の実施
- ◎福祉団体、ボランティア団体への助成
- ◎広報活動の強化(広報紙ぼぶら、ホームページの充実)
- ◎相談体制の充実など

26年度 一般会計資金収支予算書(総括表)

単位:千円

区分	法人運営	地域福祉推進	かがやきデイサービス	ふれあいデイサービス	さわやかヘルプ	居宅介護支援	特定相談支援
予算額	22,653	3,530	85,334	37,636	27,631	24,374	6,445
区分	共同募金助成	たすけあい金庫貸付	センター管理運営	食事サービス	法律相談	高齢者福祉	社会参加促進
予算額	3,091	13,033	9,971	23,158	868	282	1,000
区分	障がい者相談支援	成年後見支援	日常生活自立支援	生活福祉資金貸付		一般会計	対前年増減
予算額	6,192	1,696	305	420		267,619	7,612

予算額は収入、支出ともに267,619千円(前年度(当初比較)7,612千円増)

びばいの夜が激熱 あの懐かしの **DISCO**(ディスコ)が復活 !!

6月13日(金)18時～ 総合福祉センターぼぶら 研修室



入場券 **2000円**(2ドリンク付)

総合福祉センター・コアびばい(ミュージックプロス)・商工会議所・文化協会にて販売しています。

専門家による照明と音響をバックにプロのディスクジョッキーのトークが爆裂するディスコナイトが一夜限り復活します

(豪華景品をそろえた抽選会もあります)

このディスコは共同募金委員会が主催し、益金は全て共同募金へ寄付されます

臨時託児所を用意します(有料)

問合せ等 62-0770 (社協総務地域課)



7月27日(日)

びばいの夏の風物詩 **市民ふれあいまつり**

総合福祉センター前庭・全館でステージ発表・バザー・ふれあい縁日など



第3期 地域福祉実践計画の概要

びばいの住民みんなですすめる ささえあい実践プラン

—計画期間 H26.4～H31.3—

社会福祉法では「地域住民、社会福祉を目的とする事業を営業者及び社会福祉活動を行う者は、相互に協力し、福祉サービスを必要とする地域住民が地域社会を構成する一員として日常生活を営み、社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会が与えられるように、地域福祉の推進に努めなければならない。」と規定しています。

本会では、上記の理念を踏まえ、25年度1年間かけて、第2期計画の評価、推進会議(会長 黒宮健治さん 委員23名)の開催、部会での議論、町内会活動状況調査、地域福祉懇談会などを実施し、広く市民の皆様のご意見をいただきながら、住民同士が支え合う仕組みづくりと実践のための計画である第3期地域福祉実践計画を策定しました。

基本目標

「近(助)所=きんじょのつながり 3つのSで安心して暮らせるまち びばい」

1つめのS 支え、支えられ いきいきコミュニティ

ささえあいの基点としての町内会活動を支援、活性化し、ヨコのつながりを強めていきいきコミュニティをつくりましょう(町内会に福祉委員や福祉部の設置をお願いします 「ささえあいの情報交流コーナー※1を社協内に設置」)

2つめのS 知って、知らせて つながる権利

ふくし制度などを知ることにより権利が守られ、生活が向上します。いろいろな情報を自ら「知り」、また、身近な困りごとを「知らせ」あえる関係がご近所であればどんなに心強いでしょ。 (ふれあいサロン※2の配置推進、なんでも相談室設置)

3つめのS さそい、さそわれ いきいきライフ

ささえあいが必要な現在、みんなが福祉だけでなく、社会全体の担い手です。互いに誘いあい、いろいろな活動に参加し、いきいきした生活の糧を得て活動しましょう。(社協ではまちづくり講習会、ボランティア活動の推進を行います)

※1「ささえあいの情報交流コーナー」(右ページ写真)とは…社協事務所内に机とPC、福祉活動先進町内会の資料などを配置、これら資料の閲覧、町内会事務仕事や少人数の打ち合わせができます まちづくりに関わる市民の交流の場としたい考えです 開設時間：平日9時～17時

※2「ふれあいサロン」…高齢などの理由で引きこもりがちになることを防ぐため、地域住民が身近な場所に気軽に集まり、食事会や趣味活動、おしゃべりなどを通して、仲間づくりなどを行う場をいいます 介護予防等の拠点としても役割が期待されています



まちづくり講座…「デジカメ教室 東明公園の桜を撮影しよう」

5月14日に第2回目の講座を開催しました。さくら舞い散る中、講師の中田茂男さんのアドバイスを受けながら各自撮影しました。(右上写真)撮影した写真はびばいさくら2014 主催のフォトコンテストに応募しました。

第6回講座7月16日(水)13:30～

「夏まつりで地域に子どもの笑顔を」

総合福祉センター前庭を会場に綿あめ、力キ氷や流しそうめんなどの模擬縁日を設営して、町内会行事の企画・実施に役立てていただく講座を開きます。

(詳しくは総務地域課 土本 62-0770)



町内会活動必須アイテム満載
ささえあいの情報交流コーナー



パソコン、プリンターやバリスタコーヒーマあるコーナー

あなたの善意を大切に 社会福祉協議会への寄付 ありがとうございます

ご芳名	金額等	備考
英 洋子 様	10,000 円	義父(英 武さん)が世話になったので
匿名(4件)	4,000 円	
札幌生命保険協会 様	124,992 円	備品購入費として(会議用テーブル6台)
安武 城司 様	乗用車(中古)	訪問活動に活用してください
今回掲載 H26.1.16～3.31		平成 25 年度 寄付金累計 1,054,191円

ぼぶら 第57号 2014(平成26)年6月1日発行

発行・印刷 社会福祉法人美唄市社会福祉協議会

〒072-0026 美唄市西3条南3丁目6-2 美唄市総合福祉センターぼぶら内

Tel 0126-62-0770 FAX 0126-62-6996

ホームページ <http://www.bibai.com/shakyo/>

Eメール soumu.bibai-shakyo@pipalnet.jp

